



360度の大パノラマ「函岳」

第3回の「函岳」ウォーキングの集いが開催されました。町内外から150人が参加し、川のせせらぎを聴きながらバンケ中ノ沢林道を3キロ散策。函岳頂上では、360度に広がる絶景パノラマを一望していました。（9月24日）

BIFUKA 2011

(平成23年) 11

●まちの動き（9月末現在）

人口／5,010人(+8)・世帯数／2,392世帯(+1)

ホームページアドレス

<http://www.town.bifuka.hokkaido.jp>



各会計決算総括表

会計名	歳入決算額	歳出決算額	実質収支	
一般会計	62億6,433万円	59億1,573万円	3億4,860万円	
特別会計	国民健康保険特別会計	8億1,006万円	7億7,359万円	3,647万円
	後期高齢者医療保険特別会計	5,863万円	5,856万円	7万円
	老人保健特別会計	9万円	9万円	0
	介護保険特別会計	4億3,228万円	4億2,522万円	706万円
	簡易水道事業特別会計	3,669万円	3,669万円	0
	下水道事業特別会計	2億3,166万円	2億3,166万円	0
合計	78億3,374万円	74億4,154万円	3億9,220万円	
公営企業会計 水道事業	収益的	8,988万円	8,056万円	932万円
	資本的	1,465万円	3,930万円	△2,465万円

※資本的収支の不足額は、当年度消費税等資本的収支調整額、過年度損金勘定留保資金で補てん。

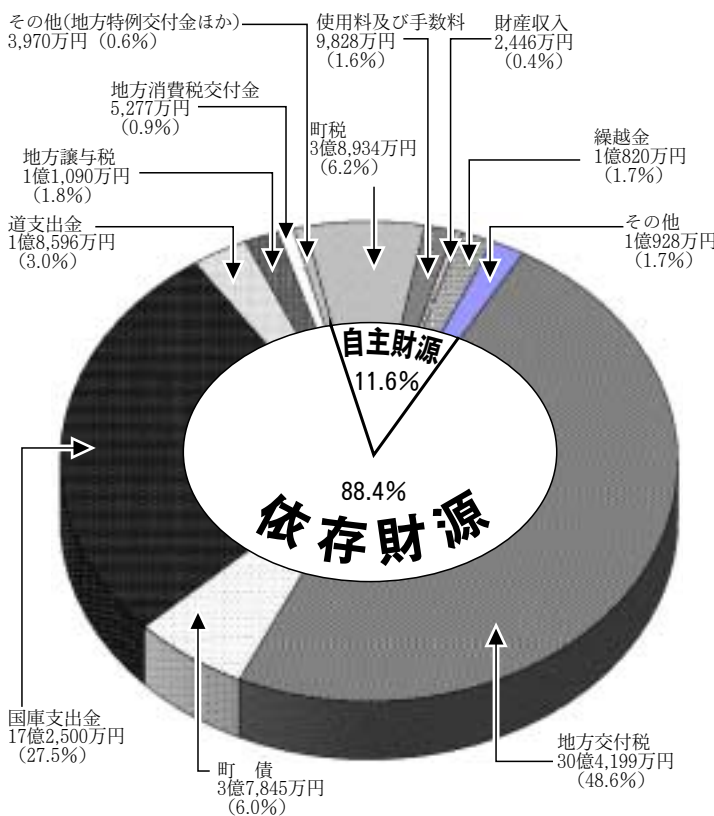
平成22年度 決算報告

3億4,860万円の黒字決算

9月に開催された第3回町議会定例会において、平成22年度の一般会計、6特別会計、公営企業会計の決算が認定されました。

一般会計では、地方交付税が当初予算を上回ったことなどにより、歳入歳出差引額は3億4,860万円となり繰越明許財源の3,685万円を繰越し、3億1,175万円の黒字決算となりました。更に1億5,600万円を財政調整基金に積立し、1億5,575万円を翌年度繰越としました。

一般会計歳入 62億6,433万円



平成22年度の歳入決算額は、62億4,333万円で平成21年度と比べ7億7,353万円(14.1%)の増額となりました。増額の主な理由は、平成21年度の地域情報通信基盤整備事業、地域活性化・緊急経済対策事業等の繰越に係る未収入特定財源が16億3,84

一般会計

歳入総額 62億6,433万円

0万円あったことと、平成21年度の歳入決算額が少なかったためです。しかし、自主財源の5割を占める町税では、前年度対比で112万円の減額となりました。個人町民税・法人町民税とも前年度とほぼ同額となっており、固定資産税でも土地・家屋は微増となっているものの償却資産が減価償却により減額となっています。町たばこ税は、10月の税率改正により消費本数は減少しましたが、新税率により全体で80万円の微増となっています。

■歳入の内訳

科 目		金 額	内 容	構成比
依 存 財 源	地方交付税	30億4,199万円	町の状況等（人口、世帯数など）により一定の算式で計算された収支の不足額が交付	48.6%
	町 債	3億7,845万円	建設事業等を行う場合に国などから借り入れる借金	6.0%
	国庫支出金	17億2,500万円	道路や公営住宅建設事業などに対して支出される国からの補助金	27.5%
	道 支 出 金	1億8,596万円	道が行うべき事務の委託金や道の政策による補助金	3.0%
	地方譲与税	1億1,090万円	国税の自動車重量税などが、一定の算式により地方道の整備に要する財源として交付	1.8%
	地方消費税交付金	5,277万円	地方消費税の一部を一定の算式により交付	0.9%
	そ の 他	3,970万円	地方特例交付金、交通安全対策交付金、自動車取得税交付金など	0.6%
自 主 財 源	町 税	3億8,934万円	町民税や固定資産税、軽自動車税、町たばこ税などの町税	6.2%
	使用料及び手数料	9,828万円	各公共施設の使用料、ごみ処分、住民票・戸籍謄本などの手数料	1.6%
	財 産 収 入	2,446万円	町有財産の貸付料・売払い収入など	0.4%
	繰 越 金	1億 820万円	前年度会計からの繰越金	1.7%
	そ の 他	1億 928万円	寄付金、諸収入など	1.7%
歳入決算額合計		62億6,433万円		

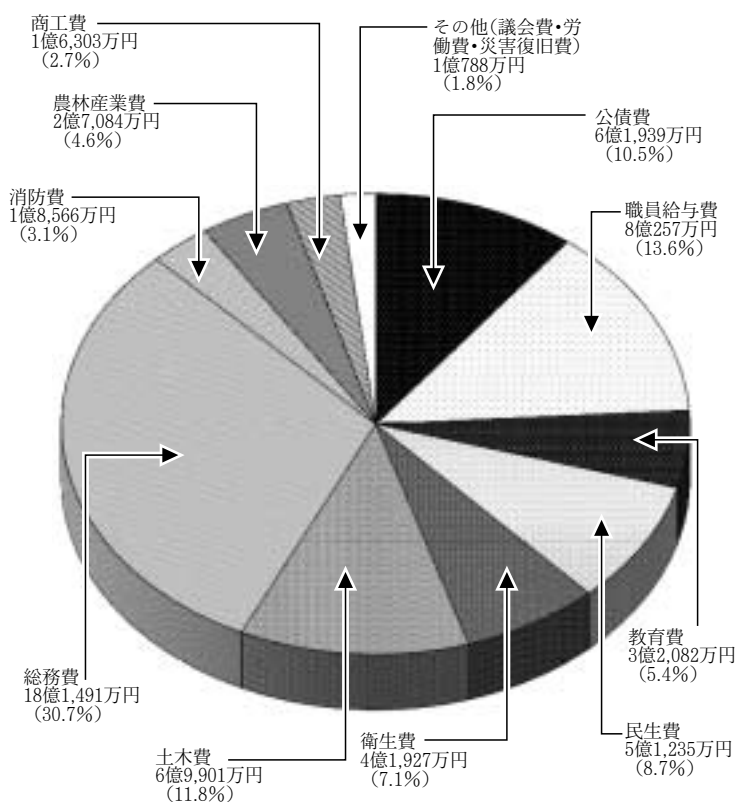
平成22年度の歳出決算額は、59億1,573万円で平成21年度と比較

一般会計

歳出総額

59億1,573万円

一般会計歳出 59億1,573万円



平成22年度の歳出決算額は、59億1,573万円で平成21年度と比較して6億2,612万円（11・8%）の増額となっています。歳出決算額の59億1,573万円を平成23年3月末の人口5,024人で割ると、町民一人当たりに使われたお金は、117万7千円となります。各項目で使われた主な支出内容については、次のページからお知らせします。

総務費

18億1,491万円



役場庁舎、町有財産の管理や自治会活動補助、交通防犯対策などに使われています。

広報誌びふかの発行経費もこの科目から支出されています。

地域情報通信基盤整備事業と後年度の事業に充てるため公共施設整備基金に積立をしたため、9億7,538万円（116・2%）の増額となりました。

主な事業は、次のとおりです。

- 地域情報通信基盤整備事業
- 緊急経済対策事業（児童館改築工事など）
- 地域活性化対策事業（林業保養センター設備改修工事など）
- 恩根内線・仁宇布線バス運行費補助事業
- 町内・農村地区街灯維持費補助事業
- 自治活動推進交付金事業
- 広報広聴活動事業など

民生費

5億1,235万円



高齢者や障害者福祉、児童福祉などに使われています。

平成21年度と比較して子ども手当の支給などにより9,011万円（21・3%）の増額となりました。

主な事業は、次のとおりです。

- 重度障害者・老人・乳幼児・ひとり親家庭医療費扶助事業
- 障害者介護給付・訓練等給付事業
- 児童養護施設改修事業補助
- 児童養護施設改修事業補助
- 高齢者バス料金助成事業
- 訪問介護事業運営費補助
- 子ども手当・児童手当・子育て支援スタンプ事業など

衛生費

4億1,927万円



町民の皆さんが健やかな生活を送れるように、また快適な生活環境を維持するために使われています。

美深厚生病院損失補助金の減額などにより648万円（1・5%）の減額となりました。

主な事業は、次のとおりです。

- 美深厚生病院運営支援補助金
- 訪問看護ステーション運営費補助
- 名寄地区衛生施設事務組合負担（炭化ごみ処理施設・し尿処理経費の負担）
- ごみ収集、処分業務
- 各種検診、予防接種業務など

農林産業費

2億7,084万円



農業の効率的かつ安定的な経営を図るため、土地基盤の整備や農道整備、農畜産物の販路拡大の推進、町有林の育成などに使われています。JA北はるか南瓜定温貯蔵施設等整備事業補助の完了などにより2,507万円（10・2%）の減額となりました。

主な事業は、次のとおりです。

- 農業振興補助金（稲作・畑作・酪農・畜産）
- 森林整備地域活動支援交付金事業
- 町有林保育事業
- 21世紀北の森づくり推進事業など

職員給与費

8億257万円



職員や準職員にかかる人件費です。

3年毎の退職手当組合負担金の精算年のため、平成21年度と比較して3,558万円（4・7%）の増額となりました。



商工費

1億6,303万円



商工会補助や町内の商工業振興対策、びふかアイランド管理や観光振興などに使われています。

商店街活性化事業（プレミアム商品券）、美深町快適住まいづくりと商工業振興補助金などにより2、510万円（18・2%）の増となっています。

主な事業は、次のとおりです。

- 商店街活性化事業
- 快適住まいづくりと商工業振興補助金
- 商工会事業補助
- 観光協会補助
- イベント参加支援事業など

土木費

6億9,901万円



町道の維持・改良や冬期間の除雪、公園の維持管理、公営住宅の補修などに使われています。

天塩川左岸道路事業でのウルベシ

橋下部建設工事などにより2億5、470万円（57・3%）の増額となりました。

主な事業は、次のとおりです。

- 天塩川左岸道路改良舗装工事
- 西団地公営住宅改修工事
- 南4丁目西通り改良工事
- 南7丁目中通り改良工事
- 公営住宅風除室設置等改修工事など

消防費

1億8,566万円



美深町の消防救急活動に必要な経費を上川北部消防事務組合に支出しています。



幼児センターや小中学校の管理運営、社会教育、文化会館の管理運営、スポーツ振興などに使われています。美深小学校改修工事が完了したことからにより6億7、731万円（67・9%）の大幅な減額となりました。

主な事業は、次のとおりです。

- 文化会館舞台装置吊物改修工事
- 仁宇布地区山村留学制度推進事業
- 美深高等学校教育振興事業
- 放課後児童対策事業
- 青少年健全育成事業
- 文化ホール自主事業など

教育費

3億2,082万円



公債費

6億1,939万円



公債費とは、道路や公共施設などの建設のために町が借金をした分の返済金で、元金の償還や利子の支払に要する経費です。

平成22年度の元利償還金は6億1、939万円となり、平成21年度と比較すると8、236万円の減額となりました。

その他

1億788万円



その他、議会費、労働費、災害復旧費があります。



**特別会計
国民健康保険
7億7,359万円**



国民健康保険の加入世帯は、全町の約39%が加入しており、町民の健康を守るうえで、大きな役割を果たしています。

この会計の総体決算額は、前年度対比で約0・2%減少し、一人当たりの医療費は約33万円となりました。なお、加入1世帯あたりの保険税課税額は、約18万円となりました。

**特別会計
後期高齢者
医療保険
5,856万円**



この会計の主な事業は、後期高齢者医療保険料徴収および北海道後期高齢者医療広域連合への保険料納付等となっています。

歳出の内訳は一般管理費67万円(需用費等)、事務費負担金および保険料納付金からなる後期高齢者医療広域連合納付金5,789万円となりました。

**特別会計
老人保健
9万円**



平成22年度の老人保健は、諸支出金のみの支出となりました。総体決算額では、対前年度比で96・5%減少しています。

**特別会計
介護保険
4億2,522万円**



65歳以上の第1号被保険者数は1,758人(1か月平均)、要介護・要支援認定者数は270人であり、前年度より微増傾向であります。

保険給付費については年々増加傾向にあり、総体では前年対比5・8%増加しました。中でも施設サービス費が前年対比10・5%と増加し、保険給付費全体の大きな割合を占めました。

歳出内訳は、介護保険事業費の主体である保険給付費が歳出全体の88・5%を占めており3億7,616万円、人件費等の総務費が3,637万円、地域包括支援センター業務に

**特別会計
簡易水道事業
3,669万円**



係る地域支援事業費については738万円となっており、歳出総額は前年度比3・2%増加しています。

富岡以北の208戸に水道水を供給する同事業会計は、水道使用料で前年度対比8・0%増の1,960万円となりました。

決算総体では、前年度対比27・2%減の3,669万円となっています。

なお、水道使用料や手数料で賄えない不足額は、一般会計からの繰入金1,709万円で措置しています。

**特別会計
下水道事業
2億3,166万円**



町内全域の自然環境の保全と快適な生活の向上のために市街地については公共下水道事業、それ以外の地域では個別排水処理施設整備事業の

維持管理を行いながら水酸化率の向上に努めています。
決算額については、前年度と比較して13%減の2億3,166万円となりました。

**特別会計
水道事業
収益的8,056万円
資本的3,930万円**



この会計は、収益的収支と資本的収支の2つに分かれます。

収益的収支の決算は、企業でいう経営活動の結果であり、今年度は906万円の純利益となりました。

資本的収支では、浄水場防犯警報装置更新工事や量水器取替工事などを実施し、財源の不足額2,465万円は内部留保資金で補てん措置しました。



●基金の状況

(単位：万円)

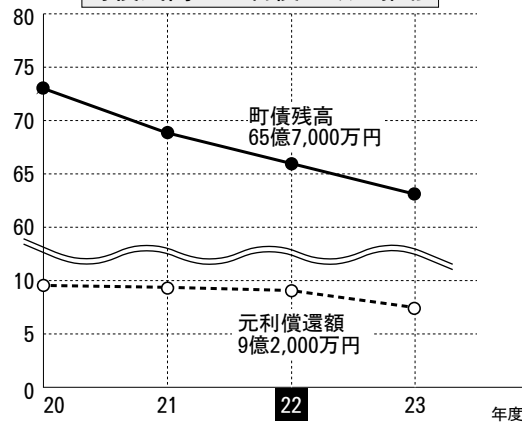
基金名	21年度末	22年度末	前年度対比
財政調整基金	51,748	61,192	9,444
減債基金	59,206	59,332	126
公共施設整備基金	50,061	65,316	15,255
美幸線代替輸送 正確保基金	29,338	29,366	28
文化会館COM100 運営基金	9,243	9,291	48
河川環境保全基金	2,000	2,000	0
地域福祉基金	13,861	13,863	2
まちづくり応援基金	687	703	16
災害見舞基金	522	524	2
育英事業基金	1,865	1,930	65
国保財政調整基金	4,342	5,753	1,411
介護給付費 準備基金	6,582	6,774	192
介護従事者処遇 改善臨時特例基金	118	15	△103
備組荒納資付 基金	70,380	71,020	640
計	299,953	327,079	27,126

町の貯金

平成22年度末
32億7,079万円

特定の目的のために資金を積み立てている「基金」は、平成22年度末で32億7,079万円です。
内訳は、左表に記載のとおりとなっています。

町債残高・元利償還額の推移



左のグラフを見てください。これが美深町の全会計における町債残高の推移です。このグラフを見ても分かるように、美深町の平成22年度末の町債残高は65億7,000万円となっており、平成23年3月末の世帯数で割ると、1世帯当たり約279万円の借金を抱えていることとなります。
町民一人当たりでは約131万円となります。

町の借金

平成22年度末
65億7,000万円
町民一人あたり
約131万円

経常収支比率

平成22年度末
美深町 62.9%
平成21年度末
全道平均 91.2%

■記事に関するお問合せ
役場総務課総務グループ財政係
TEL 2・1639(直通)
防災情報端末機 2・1611

美深町の財政が、新規事業などの需要にどれだけ対応できる能力を持ち合わせているのか、それを知るための指標があります。
それを経常収支比率といい、町税や普通交付税などの経常的な財源のうち、何パーセントが義務的経費(人件費や公債費、経常的にかかる物件費等)などに充てられているかを示し、財政構造の良否を判断する指標として用いられます。
経常収支比率の数値が低いほど財政の弾力性があるといわれており、美深町の場合は平成22年度で62.9%となっています。
前年度の68.8%と比べると5.9ポイント下がっています。
ちなみに全道町村の平均では、平成21年度末91.2%となっています。



町の仕事を総点検 平成23年度「行政評価」

美深町行政評価外部委員会（教重文雄委員長）が9月27日役場で開催され、報告書がまとめられました。同委員会は平成21年6月に発足、町内関係団体からの推薦委員等15人で構成される住民組織。今回は第4次美深町総合計画の最終年次となる平成22年度事業42施策について検証・評価を行いました。

行政評価の目的

町は、成果を重視した行政運営、限られた財源の有効活用、町民への説明責任、職員の意識改革等行政運営の自律性をより一層向上させることを目的に行政評価を導入し、職員による内部評価のほか、町民からなる外部評価委員による評価を実施しています。

具体的には、町の様々な仕事の成果や必要性、効率性などを客観的に把握、評価し、その結果を次年度の総合計画や予算編成など、行政運営全般の見直しや改善に活用しています。

行政評価までの流れ

今年度は、第4次総合計画の最終年次となる平成22年度の89主要施策、196事務事業について、役場内部の評価結果をもとに、町民15人で構成する「行政評価外部委員会」及び役場課長職等で構成する「行政評価委員会」が3部会に分かれて、合同で行政評価を行いました。（第3次評価）

行政評価の結果

今回、両評価委員会が検証・評価したのは、第4次美深町総合計画に掲げる42の施策で、取り組み状況を「A・S・D」の4段階で評価を行いました。

評価の結果は「取り組みが1施策（2・4％）となり、「取り組みが見られない」のD評価はありませんでした。

前年度の結果と比較して、B評価からA評価に改善されたものが9施策（21・4％）あり、一方で、A評価からB評価に下がったものが5施策（11・9％）、前年と同じ評価のものが28施策（66・7％）となりました。

このことから第4次美深町総合計画に基づく施策のほとんどは、「取り組みが期待している」もしくは「おおむね取り組みられている」と評価されました。

行政評価結果の活用

なお、今年度における行政評価結果については、次のページをご覧ください。

行政評価の結果は、町民の皆さんに公表し、情報を共有することで「住民参加のまちづくり」を推進していくとともに、評価結果をもとに、事務事業の改善等の具体的検討や予算編成などに活用します。

また、今年度からスタートした第5次総合計画においても、方法を改善しながら引き続き行政評価に取り組みます。



教重委員長から山口町長に、行政評価報告書が手渡されました。

平成23年度（平成22年度事業）行政評価一覧

基本目標	主要政策名	施策名	評価結果と主な概要
1、 温かい わりの 心に 満ちた	保健・医療の充実	保健の充実	B 健康づくりの推進に向けた取り組みを評価
		医療の充実	B 今後も広域医療を含め充実を図る必要
	福祉の充実	地域福祉体制の充実	C 住民の意識を高め民間活動の更なる推進を
		高齢者福祉の充実	A 円滑な事業展開が行われていると評価
		障害者(児)福祉の充実	B 給付、支援事業に取り組みがなされている
		児童・母子(父子)福祉の充実	A 幼児センターを核に効果的な事業が取り組まれていると評価
	社会保険の充実	低所得者福祉の充実	A 普及啓発や相談体制に取り組みを評価
		医療保険の充実	A 事業総体の内容から取り組みを評価
		国民年金	B 広報活動と年金相談業務の取り組みを評価
		介護保険の充実	A 円滑な各種事業運営を評価
2、 活力ある 元気な まち	産業の振興	農業の振興	A 販路拡大、家畜防疫など一定の成果と評価
		林業の振興	A 林業経営の安定化に向けて積極的な施策を期待
		商業の振興	A 各種対策の成果が表れていると評価
		工業の振興	A 各種制度が活用され対策が講じられたと評価
		観光の振興	A 積極的な事業展開が充実して取り組まれたと評価
	雇用・労働の安定	雇用・労働の充実	A 長期雇用の対策確保に期待
	消費生活の向上	消費者保護の振興	B 効果的な対策の研究・強化を要望
3、 美しい まち	適正かつ計画的な 土地利用の推進	計画的土地利用と町土の保全	A 農地の適正な土地利用を
		都市的土地利用の推進	B 市街地空き地の有効な活用を
		住宅・宅地の整備	A 住生活環境の向上が図られていると評価
	都市環境の整備	交通体系の整備	A 道路や公共交通網の整備を評価
		公園緑地の整備	A 継続的に良好な管理がされていると評価
		消防救急体制の充実	B 法令改正に対応した体制整備を望む
		防災防犯体制の充実	B 防災情報の提供など迅速な対応を評価
	環境・公衆衛生 の充実	上下水道の充実	A 計画的に施設の維持が必要
		ごみ処理し尿処理体制の整備	A 体制整備がおおむね取り組まれたと評価
		交通安全の充実	B マナーやモラル向上にむけた事業展開を要望
		除排雪対策の充実	B 危険な箇所の除排雪対策などに一層の努力を要望
			生活環境の充実
4、 個性が あふれる 人と 文化を 育てる まち	生涯学習の充実	生涯学習の推進	B 各種事業がおおむね取り組まれたと評価
	学校教育の充実	幼稚園教育の充実	A 幼児センターを核とした事業展開を評価
		義務教育の充実	A 教育支援・学習環境整備等の充実を評価
		高等教育の充実	A 特色を持たせ入学希望者が増える取り組みの展開を要望
	社会教育の充実	社会教育の充実	B 青少年から高齢者までの事業充実を評価
		芸術・文化の充実	B COM100を中心とした各種事業展開を評価
		スポーツ・レクリエーションの充実	B 数多くのスポーツ競技の事業展開を評価
5、 開かれた まち	住民の創意と参加	対話と協調による町政の推進	A より一層行政情報の提供に努力を
		コミュニティ活動の充実	A 自治会への参加意識向上や人材育成が必要
	都市・国際交流 の推進	都市交流の推進	A 移住対策の積極的な展開を評価
		国際交流の推進	B 国際感覚豊かな人材育成の事業展開を要望
	効率的な行財政の 運営	行財政運営の効率化・健全化	A 効率化・見直しなど一層の推進を要望
		広域行政の推進	A 定住自立圏構想の検討など評価

※評価は4段階評価…【A】取り組んでいる、【B】概ね取り組んでいる、【C】一層の取り組みが必要、【D】取り組みが見られない

■行政評価外部委員会 委員長 教重 文雄 副委員長 山崎 晴一（◎は部会長、○は副部会長）

【福祉・教育部会】 ◎苫米地 正、○逸見 吏佳、藤原 正岳、佐藤 智三、荒川 賢一

【産業・経済部会】 ◎山崎 晴一、○平田 耕二、齊藤 宏行、谷口 栄二、羽野 智子

【環境・行財政部会】 ◎佐土原美智子、○小林 建毅、教重 文雄、山田 洋子、山下 隆二



新橋の完成祝う ウルベシ橋開通式

平成22・23年度の2カ年計画で進められていた、川西地区のウルベシ橋架け替え工事が終了し、9月29日に開通式が行われ、地域住民らが完成を祝いました。ウルベシ橋は、国道275号交点の川西地区と西里地区を結ぶ橋として、昭和43年に設置され、橋長61・4m、橋員4mでしたが、橋の老朽化とともに、近年の大型農業機械や大型車両の対面通行が困難だったことから、地域住民から架け

替えの要望が多く寄せられていました。

架け替え工事の総事業費は2億9、475万円で、平成22年度に下部建設工事、平成23年度に上部建設工事が行われ、完成したウルベシ橋は、橋長62・2m、橋員7・5mで活荷重は14トから25トと大幅に向上しています。

開通式には、地域住民ら関係者約30人が出席。

山口町長からは「旧ウルベシ橋は幅員が狭く、大型車両に対応できなかったため、地域から長年架け替えの要望を受けていた。新橋の幅員は約2倍で、町道の中では一番長い橋。地域農業とともに地域の活性化につながることに期待している」とあいさつ。

地域住民を代表して川西自治会の渡辺祥一会長から「この橋は、生活道路・地域の産業道路として欠くことのできない重要な橋。このような立派な橋を造っていただいたことに地域一同感謝しています。」と述べていました。

山口町長、倉兼政彦町議

会議長、渡辺祥一会長、地域代表の塩尻邦彦さんによるテープカットの後、出席者全員による渡り初めで新橋完成を祝っていました。



テープカットで完成を祝う山口町長ら



渡り初めをする開通式出席者

北・北海道中央圏域 定住自立圏形成協定の合同調印式が行われる

北・北海道中央圏域（13市町村）定住自立圏形成協定の合同調印式が、9月30日、名寄市において行われました。

北・北海道中央圏域は、名寄市と士別市の2市を中心地とした道内初の「複眼型」の定住自立圏で、圏域が安心して暮らせる地域を形成し、持続可能なまちづくりを進める目的で、上川北部の名寄、士別、和寒、剣淵、下川、美深、音威子府、中川、幌加内の9市町村、オホーツク管内の西興部、宗谷管内の枝幸、浜頓別、中頓別の3町の計13市町村で

構成されています。

調印式には、関係の首長や議会議長などが出席し、中心市と周辺の各町村がそれぞれ協定書の調印を行いました。

加藤剛士名寄市長は、「圏域の市町村が連携し、地域資源を生かした地域づくり、住民が安心して暮らせる地域社会構成のため、中心市の責務を果たしたい」と述べられました。

今後は、13市町村が各分野の代表者を選出し、個別事業や予算を登載する共生ビジョンの策定に着手していきます。



中心市長と握手を交わす山口町長



定住自立圏の形成に関する協定書

「まちづくり」に提言

まちづくり推進町民会議を開催

まちづくり推進町民会議（小林建設議長）が9月28日役場で開催されました。

同会議は、町の主要課題や施策の推進状況を確認、検討すると同時に、意見交換を行い、町政に反映させることを目的としています。会議では、最終年である第4次総合計画について、各項目ごとに実績を説明。平成22年度計画事業費は、22億31万円に対し、実績事業費20億765万円であることを報告しました。

また、第4次行政改革推進計画では、定住自立圏構

想の連携事業素案、町税等の滞納整理体制強化などの取り組みについて報告。平成23年の推進事項では、住民自らが地域経営を目指す「地域計画」策定の着手などを報告しました。

まちづくりの意見交換では、「高齢化に伴い、回覧板を回すのも見るのも大変。支援する体制は」との質問に対し、町から「防災端末を活用していくのが良い。

「町民に工事現場を公開」

美深道路工事見学会を開催

一般国道40号美深道路の工事見学会が10月7日、美深スキー場付近の工事現場で開催されました。

見学会は、町議会議員・町職員対象と町民対象の2回に分けて行われ、町民対象見学会では84人が参加。参加者は、工事施工方法

や進捗状況の説明を受け、全長244・5mのうち今年度完了する175・5mのトンネル（アーチカルバート）を歩いて見学しました。その後、スキー場の頂上に移動して工事現場を見下ろしながら、まち全体の景観に興味深く眺めていました。



トンネル内を見学する参加者



まちづくり推進町民会議の様子

班の中で気遣いも必要であり、自治会内で話し合うことも必要。」と回答するなど活発な意見交換が交わられています。

小グループなどを対象とした

「町長とのミニ懇談会」

を募集します

町長とのミニ懇談会とは？

「町長とのミニ懇談会」は、住民目線に立った町政の推進を図る目的で、町長と小グループなどの町民のみなさんが、まちづくりや普段感じている事などを気軽に話し合える場とします。

利用対象は？

町内に在住している5人程度の小規模団体やグループ（各種サークル、事業所など）の方を対象としています。

開催時間や会場は？

実施時間は、平日の午前9時から午後5時までの間で2時間以内を原則としています。

また、会場については町長応接室とします。

実施期間は？

実施できる期間は、12月1日(水)から12月27日(月)の間で日程調整により可能な日とします。

申込みの方法は？

「町長とのミニ懇談会」を希望する団体などの代表の方は、開催希望日の15日前までに総務課企画グループに備え付けの申込書でお申込みください。その後、町長の日程を調整し、「町長とのミニ懇談会実施決定書」により通知いたします。

問合せ先

総務課企画グループ広報係
TEL 2・1645（直通）
防災情報端末機 2・1611

街角カメラ



トピックス



COMカレッジ110美深大学美深校と幼児センターの交流事業、ジャガイモ収穫作業が行われ、子どもたちは、大きく育ったジャガイモを掘り出していました。(9月26日)



びふかスポーツクラブ主催の体操ランドが町民体育館で開催され、幼児・小学生81人が受講し、子供たちは体操の基礎を楽しく学んでいました。(9月22日)



美深消防創立100周年記念式典が文化会館で開催され、来賓や団員などの関係者200人が出席し、100年の節目を祝い合いました。(10月9日)



NHK旭川放送局、町、教育委員会主催のラジオ番組「真打ち競演」の公開録音が行われ、来場者は、漫才や落語を楽しんでいました。(9月23日)



美深町地域安全推進協議会と美深警察署は、振り込め詐欺を未然に防ぐため、町内金融機関前で啓発チラシを配布し、注意を呼びかけていました。(10月14日)



教育委員会主催の第37回町民健康マラソン大会が天塩川堤防で開催され、町民59人が参加し、汗を流していました。(9月25日)

10月から子ども手当の 制度が変わります。



平成23年10月分から平成24年3月分は、「子ども手当特別措置法」による新たな子ども手当制度となります。

この法律により、手当の月額や支給要件が変わるため、これまで子ども手当を受給していた方も含め、対象のお子さんを持つ全ての方に申請をしていただきます。
(公務員の方は勤務先への申請となります。)

● 支給対象となるお子さん

0歳から満15歳となった最初の3月31日に向かえるまでの間(中学校修了前)にあるお子さん

● 手当の月額

0～3歳未満		15,000円
3歳～小学校修了前	第1子・第2子	10,000円
	第3子以降	15,000円
中学生		10,000円

※第1～3子とは、生計を同じくする18歳(高校生)までの子どもを数えます。

※所得制限はありません。

● 支払時期

- ・平成24年2月(10月分～1月分の4ヶ月分)
- ・平成24年6月(2月分と3月分の2ヶ月分)

● 主な変更点

- ・子どもが海外在住の場合は、受給することができません。(留学中の場合を除く)
- ・児童養護施設に入所している子どもなどについては、施設の設置者等に支給されます。
- ・未成年後見人や父母指定者(父母等が国外にいる場合)に対しても支給されます。
- ・離婚協議中で父母が別居している場合は、子どもと同居している方に支給されます。

● 申請手続き

- ・9月末時点で子ども手当を受給している方
該当する世帯には町から別途通知していますので、お早めの手続きをお願いします。
※申請手続きが必要な世帯で、町から通知がきていない方は、下記までお問い合わせください。
- ・10月1日以降にお子さんが生まれた方や転入した方
誕生日・転入日の翌日から15日以内に必ず申請してください。

■ 手続き・問合せ先

住民生活課保健福祉グループ福祉係 TEL・防災情報端末機 2・1683(直通)



美深厚生病院 からのお知らせ

人間ドックのご案内

美深厚生病院では通常診療のほかに「人間ドック」を1日2人の枠で行っております。

「人間ドック」とは、船舶が航海を終え船体の異常をチェックする「船舶ドック」に由来しています。

身体に自覚症状が無くても定期的にチェックする必要があるとあります。当院が実施する検査項目は「日本人間ドック学会」が定めた項目を含んでいます。

ただし、協会けんぽ加入の方は、生活習慣病予防健診として定められた項目を行っております。

●標準検査

問診、身体計測、肺活量、血圧測定、視力・聴力、眼底検査、血液検査（感染症・

貧血・腎臓病・肝臓病・糖尿病・通風・肝炎・その他血液疾患）尿検査（糖・蛋白など）、便潜血検査、超音波検査（肝臓・胆嚢・膵臓・腎臓・脾臓）、胸部レントゲン検査、上部消化管レントゲン検査（食道がん・胃がん・胃潰瘍など）、心電図検査、医師の診察

●希望検査

骨粗そ症検査、動脈硬化検査は、別料金となります。

●標準検査の料金

加入保険などにより自己負担額は異なります。事前にお問合わせください。

■問合せ先

J A 北海道厚生連 美深厚生病院
Ⅷ・防災情報端末機
2・1631



こんにちは、美深厚生病院薬局の土井佳子です。前回はお薬手帳のお話をしました。皆さまのご協力により、多くの方の窓口でお薬手帳を活用していただいています。しかし、一人で何冊も持っている方がいます。お薬手帳は、病院や歯科医院で処方されている薬の内容を、お互いの医療機関で確認するためのものです。複数のお薬手帳を持っている方は、薬局で声をかけてください。毎回薬は変わらないと思わずに、受診の際にはお薬手帳を利用していただきませうようお願いいたします。

役場税務グループからのお知らせ

滞納整理(処分)を専門に行う組織に加入します

美深町は、累増する町税などの滞納額の縮減と税負担の公平を図るため、平成24年4月1日から、上川総合振興局管内8町（鷹栖町・東神楽町・当麻町・比布町・愛別町・上川町・東川町・美瑛町）および大雪地区広域連合で構成する、「上川広域滞納整理機構」に加入することについて、9月の定例町議会において決定しました。

この組織は、特別な事情がないにも関わらず町税などを滞納している方を対象に、差押え（不動産、給与、預貯金など）や公売などを専門に行う組織で、事務所は上川総合振興局内に設置しています。

詳細につきましては、下記にお問い合わせください。

問合せ先 住民生活課税務グループ収納係
TEL 2・1612
防災情報端末機 2・1614

気象台一口メモ

アメダスとは「Automated Meteorological Data Acquisition System」の略で、正式には「地域気象観測システム」と言います。1974年11月1日から運用を開始し、現在上川・留萌地方管内には、気象官署も含め40ヶ所の観測所があります。

地点によって観測項目は異なりますが、降水量・気温・風向風速・日照時間・積雪深を自動的に観測しています。

観測結果は気象災害の被害防止・軽減に重要な役割を果たすとともに、防災気象情報作成に使用されています。

また、気象庁ホームページではデータを公開しており、過去の観測値や平年値も閲覧することができます。



おじゃまします！ 地域包括 支援センターです。

■問合せ先 地域包括支援センター TEL 2・2707
【防災情報端末機 2・1683】

「急にトイレに行きたくなる」「我慢できずに漏らしてしまう」「トイレに行ってもすっきりしない」こんなことがあっても、病院に行くのは恥ずかしい、年のせいだからと我慢していませんか。

女性の排尿トラブル

解消法

尿もれとは、自分の意思とは関係なく漏らしてしまうことで、女性に多く見ら

れる症状です。40歳以上の女性の40%以上に経験があるというデータもあるようです。尿もれにはその原因によっていくつかの種類がありますが、女性にもっとも多いのが「腹圧性尿失禁」というものです。

咳やくしゃみなど、おなかに力を入れたとたん尿が漏れてしまうという特徴があります。

薬や手術といった治療法もありますが、ここでは「骨盤底筋体操」を紹介します。【図-1】

肥満や慢性的な便秘なども骨盤底筋（骨盤の下で臓器を支えている筋肉）の緩む要因となりますので日々の生活習慣を見直すことも大切です。

男性の排尿トラブル

男性の排尿トラブルの特徴は「尿が出にくい」「トイレが近い」といった症状が多く見られ、原因の多くは、前立腺肥大症です。前立腺の肥大は40代くらいから始まり、年齢を重ね

るごとにその割合は増えていきます。

肥大した前立腺が尿道を圧迫して尿の勢いが弱くなったり、切れが悪くなったりする症状や膀胱への刺激により頻尿（1日8回以上）

や残尿感（排尿後も尿が残っている感じがする）などの症状があります。

日頃、困っているか、日常生活にどれだけ影響しているかが重要です。最近では、さまざまな薬が

出ており、手術も体に負担の少ない方法が出ています。

トラブルが繰り返し起きたり、生活に影響があり悩んでいる方は、一度受診されることをお勧めします。

【図-1】

骨盤底筋体操

骨盤底筋体操は、毎日続けて行うことが大切です。テレビを見ながら、また寝ながらなど、日常生活に取り入れて行うと継続しやすくなるでしょう。また、姿勢をかえて行うと、それぞれ骨盤底筋の異なるところが鍛えられます。遅くとも3カ月くらいから効果が出てきます。今日からぜひ始めてください。

基本

- ①肛門や腰の筋肉を10秒くらい締めたままにします。3回行います。
- ②速く締める、ゆるめるの繰り返しを10回続けます。
- ③①と②をあわせて1セットとし、1日5セット行います。

※時間や回数はお人の筋力に合わせて行ってください。筋肉がついてきたら、時間や回数を増やしていきます。

仰向けの姿勢で



- ▶ 仰向けに寝て、足を肩幅に開き膝を少し立てる。体の力を抜く。
- ▶ 基本の①、②を行う。

膝後、右側の中で行えます。

机にもたれた姿勢で



- ▶ 机の前で足を肩幅に広げて立つ。両手も肩幅に広げて机につき、体重を腕にかけるようにする。背筋を伸ばし、顔はまっすぐ前を向いて肩とおなかの力を抜く。
- ▶ 基本の①、②を行う。

骨盤底の動きを最も感じやすい姿勢です。

座った姿勢で



- ▶ 両足は床につけ、肩幅くらいに開く。顔を前に向け、背筋を伸ばして座る。肩の力を抜き、おなかに力が入らないようにする。
- ▶ 基本の①、②を行う。

バス・電車に乗っている時やテレビを見ている時などに。

膝と肘をついた姿勢で



- ▶ 床に膝をつき、肘を立ててそこに頭をのせる。
- ▶ 基本の①、②を行う。

新聞、雑誌などを床に広げて読む時などに、読み終わるまで繰り返しましょう。



健康力を上げよう

みなさんの生活において、年がかぜ気味の人もいれば、病気とは全く無縁の人、病気になる人もすぐに治ってしまう人がいます。その差は「免疫力」にあります。

免疫って何だろう

免疫とは、細菌やウイルスなどの病原体が体内に侵入した時に追い出す働きのこと、言葉が広く知られていることに比べると、実際の働きは充分に知られていないようです。

例えば、風邪にかかりにくいことや、周囲がインフルエンザや食中毒になっても、一人だけ平気なことな

ども免疫が関係しています。

加齢で免疫力は低下

免疫力のピークは20歳くらいで、加齢とともに下がっていきます。

免疫力年齢が実年齢よりも若ければ、健康に長生きできる可能性が大きいと考えられます。

免疫力を高める

身体の中には、全身を巡りパトロールをしている細胞があります。

ウィルスや1日に5千個できると言われているがん細胞を見つけると戦ってくれる細胞です。

この細胞を長期にわたって高いレベルで維持することが重要になります。

免疫力アップの生活術

① 「笑う習慣」

声を出して笑い、頭の中を真っ白にすることでストレスを持ちこさない。

② 「運動をする習慣」

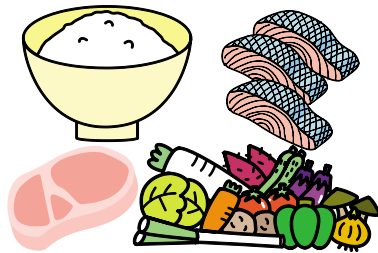
軽く汗ばむウォーキン

グを、週に3から4回程度、頑張りすぎず楽しく運動をする。



③ 「食生活習慣」

基本は何でもバランスよく、腹八分目にとどめ、不足や偏りを改善し、強い元氣なパトロール細胞を増やして病気を寄せ付けない身体づくりを始めましょう。



■問合せ先
住民生活課
保健福祉グループ保健係
TEL 2・1685 (直通)
防災情報端末機 2・1683

年金窓口から

「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」が送付されます

国民年金保険料について社会保険料控除の適用を受ける場合には、「領収書」または「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」の添付が義務付けられています。

国民年金保険料を納付された時期によって、次のとおり控除証明書の送付される月が異なります。

- 平成23年1月1日から平成23年9月30日までに納付された方は、11月に送付。
- 平成23年10月1日以降に今年初めて納付された方は、来年2月に送付。

年末調整や確定申告の際には、控除証明書や領収書の添付が必要となりますので大切に保管してください。控除証明書に関するお問合せは時期により異なります。

■問合せ先

○11月1日から3月15日
控除証明書専用ダイヤル

住民生活課
生活環境グループ
戸籍年金係
TEL 2・1613 (直通)
防災情報端末機
2・1614

TEL 0570・070・117
○3月16日以降
旭川年金事務所国民年金課
TEL 0166・27・1611

国民年金保険料の納め忘れはありませんか

ご自身やご家族の中に国民年金保険料を納め忘れていらっしゃるいませんか。

国民年金の保険料の納付は、現金納付の他クレジットカードや口座振替による納付もできます。

クレジットカードや口座振替で納付するには手続きが必要です。旭川年金事務所または役場総合窓口で手続きを行ってください。

また、口座振替の手続きは金融機関でも行っていただけますのでご利用ください。

現金納付の方で、納付書を紛失するなどして再交付を希望される場合は、ねんきんダイヤルへご連絡ください。

■問合せ先

TEL 0570・05・1165

社会に広げよう 犯罪被害者支援の輪

警察では事件や事故の被害に遭った方や家庭内暴力、ストーカー、お子さんのいじめ問題で悩んでいる方などの相談を受け付けています。

また、事件や事故による心の傷が癒されず悩んでいる方のために、民間被害者相談窓口のプロのカウンセラーがあなたのお話をお聞きます。



【警察相談電話】

- 被害者相談
性犯罪・少年相談110番（フリーダイヤル）
TEL 0120・6777・110
- 一般相談
専用電話 #9110
旭川 TEL 0166・34・9110

【民間被害者相談電話】

北・ほっかいどう被害者相談室
TEL 0166・24・1900

こちら警察署

美深警察署
TEL 防災情報端末機
2・11110

冬の交通安全運動の実施

車から君は見えない
きづかない

11月16日から25日までの10日間、冬の交通安全運動が実施されます。

期間中は次の5つを重点に実施されますので、正しい交通ルールを守って交通安全に努めましょう。

○高齢者の交通事故防止
夜のお出かけは、反射材をつけましょう。

○夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗車中の交通事故防止
自転車も夜間は必ずライトを点灯しましょう。

○凍結路面等のスリップ事故の防止
路面状況をよく確認しながら運転しましょう。

○交差点の交通事故防止
青信号でも左右の確認をしましょう。

○飲酒運転の根絶
飲酒運転は重大犯罪！
二日酔いも「飲酒運転」です。

消防署

だより



高齢者住宅の防火査察の実施

美深消防署では、11月上旬から女性消防団とともに、75歳以上の高齢者がいる世帯へ防火査察を実施します。査察は、暖房器具の使用が本格化するこの時季に、高齢者の住宅からの火災を防ぎ安心して過ごせることを願って行うものですので、ご協力をお願いします。

住宅用火災警報器の設置調査について

平成23年6月から全ての住宅に火災警報器の設置が義務付けられています。回覧にてご案内のとおり、美深消防署では、町内全戸を対象とした電話での設置調査を実施しています。設置場所、設置個数のご

回答をお願いします。設置に関して不明な点がありましたら電話での調査の際にご質問ください。
【義務化の内容】
煙感知器の設置
【主な設置場所】
寝室（2階に寝室がある場合は、階段の天井）

119番通報は正確に

11月9日は、『119番の日』です。日常生活において、災害に遭遇することはなかなかありませんが、いっどこで起こるかわかりません。そのような場合には、落ち着いた『通報』が大切です。

尊い命を守るためにも、落ち着いて正確に通報ができるよう、この日は少し考えてみましょう。



美深消防署
TEL 防災情報端末機
2・11136

暮らしのお知らせ

このコーナーには、皆さんの暮らしに役立つ情報を掲載しています。くわしくはそれぞれの問合せ先へご連絡ください



(11月11日)
世界平和記念日

制度

後期高齢者医療被保険者へ人間ドックの一部助成・個別健診を実施しています

町では、後期高齢者医療制度に加入する被保険者に対し、人間ドックの一部助成や特定健康診査(個別健診)を実施しています。

人間ドック受診料の一部助成について

●助成対象者要件

後期高齢者医療の被保険者で、特定健康診査を実施している医療機関(美深厚生病院・瀬尾医院・旭川厚生病院)において人間ドックを受診した方

町が実施する他の健康診査を受診していない方

●助成内容

1人につき1万7千円を限度に助成します。

●手続き方法

助成を希望される方は、役場が発行する受診券が必要です。受診の前に役場担当までお申し出ください。

(人間ドックの申し込みは直接、医療機関へ申し込みください。)

人間ドック受診後、医療機関の領収書と印鑑を役場窓口まで持参ください。

特定健診(医療機関での個別健診)について

●受診対象者

後期高齢者医療被保険者で、今年4月以降、健康診査を受診されていない方。

●健診場所

美深厚生病院・瀬尾医院

●受診料

無料(受診券が必要です)

●受診方法

希望される方は、役場が

生活

腎臓の働きを知る「クレアチニン」を調べます

町の特定健診では、腎臓の機能を知る指標となる「クレアチニン」という血液検査も実施しています。腎機能は加齢によって誰しも低下しますが、高血圧や糖尿病などの生活習慣病の影響で低下速度が速まる場合があります。

腎機能の低下は、透析や腎移植が必要な状況になるまで自覚症状がほとんどありません。

ぜひこの機会に健診を受けて、ご自分の腎臓の働きを確認してみましよう。

●特定健診日程／11月21日

発行する受診券が必要です。受診の前に役場担当までお申し出ください。(健診の申し込みは直接、医療機関へ申し込みください。)

■申し込み・問合せ先
住民生活課
生活環境グループ 国保医療係
TEL・防災情報端末機
2・1614 (直通)

天塩さけます事業所からのお願い

今年も、鮭の捕獲がはじまりました。美深町にある天塩さけます事業所では、4月に美深川に鮭の稚魚(580万尾)を放流しました。放流された稚魚は、3～5年間をかけて北洋で大きく育ち、産卵のために再び産まれた川である美深川にそ上します。近年、美深川にゴミが多く目立ち、親魚のそ上に影響がみられます。町民のみなさんは美深川にゴミを捨てないようご協力をお願いします。



問合せ先

北海道区水産研究所 天塩さけます事業所
TEL・防災情報端末機 2・1152

地域の福祉、みんなで参加

赤い羽根 共同募金

運動期間

10月1日→12月31日

お寄せいただいた寄付金は、安心して暮らせるまちづくりのために、身近な福祉に役立てられています。

赤い羽根共同募金ホームページ

www.akaihane-hokkaido.jp

11月は固定資産税第3期と

国民健康保険税第5期の納期です

11月30日までに納めましょう

11月11日～17日は「税を考える週間」

美深町

わがやのアイドル

丸田峻平ちゃん
 H22・1・9生、第4
 父：雄介さん 母：加奈子さん



○いつまでも良い笑顔で！
 … (父・母)

高橋じゅりちゃん
 H22・2・2生、第1
 父：宣貴さん 母：あずささん



○すくすく元気に育ってね☆
 … (父・母)

ヒグマが多く 出没しています
 美深町の野山では、ヒグマが活発に活動しています。ヒグマは山奥だけに生息しているものではありません。今年には野山の実りが少ない状況にあり、人里近くに出没するケースが多くなっ

(月)・22日(火)午前7時から11時まで
対象／40歳～74歳の美深町国保の方
料金／無料(特定健診受診券が必要)
申込み・問合せ先
 住民生活課
 保健福祉グループ保健係
 TEL 2・1685 (直通)
 防災情報端末機 2・1683

年末調整説明会の開催
 日時／11月17日(木)

税

ています。
 ヒグマと思われる農作物の被害、足跡、フンなどを発見した場合や、ヒグマを目撃をした場合は情報をお寄せいただきますと共に、出没場所には近づかないよう十分に注意をするようお願いいたします。
目撃情報・問合せ先
 住民生活課
 生活環境グループ環境生活係
 TEL 2・1615 (直通)
 防災情報端末機 2・1614

全国的に多発する飲酒運転による交通事故が後を絶ちません。
 飲酒運転による罰則なども強化されていることから、今一度飲酒運転は凶悪犯罪であることを再認識し、事故による悲惨な犠牲者を出すことのないよう「飲んだ

飲酒運転の根絶を

交通安全

場所／文化会館COM
 午後2時から
 100大会議室
問合せ先
 名寄税務署法人課税部門
 TEL 01654・22496

融雪施設整備に補助金

〜克雪推進事業補助制度〜

美深町では「克雪推進条例」を制定し、融雪槽、融雪機、ロードヒーティングの施設を設置する方に対して補助しています。

- 補助対象施設
市販されている融雪槽、融雪機、ロードヒーティングで、融雪施設が機能するための本体工事にかかる経費を含みます。
- 補助対象要件
申請する年以前3年間に町税を滞納していない方。
- 補助金額
補助対象経費の3分の1以内(限度額あり)。
- 補助の内容
下表のとおり

補助の内容

① 補助限度額

対象融雪施設	補助対象限度額	補助率	補助限度額
融雪槽	750,000円	1/3以内	250,000円
融雪機			
ロードヒーティング	950,000円	1/3以内	316,000円

- ② 融雪施設の重複補助はできません
- ③ 2世帯住宅は門口が共用の場合は1戸として取扱います
- ④ 補助枠については予算の範囲内とします(申請順)

産業施設課施設グループ施設係

申請・問合せ先

TEL・防災情報端末機 2・1625

主なまちの出来事 4月→9月

- 4月1日 光ファイバー通信網の整備に伴う防災情報端末機が供用開始
- 6日 町内小中学校で入学式
- 15日 町内産のカボチャと小麦を使用した焼き菓子「ピウカ・ボッチャ」新発売
- 16～17日 第16回白樺樹液春まつりが開催
- 19日 美深町長選挙、無投票で山口町長が当選を果たし、2期目の町政へ
- 24日 12年ぶりの選挙戦となった美深町議会議員選挙の投票が行われる
- 26日 COMカレッジ110美深大学に441人が入学
- 5月15日 観光協会主催の「望の森さくらまつり」が開催
- 21日 町内転入者を対象とした町主催の町内施設見学会が開催。まちの主要施設を巡る
- 6月1日 まちの駅「かぜる交流ステーション」(美深福祉会運営) 開設式が旭町ふれあいステーションで行われ、多くの町民が足を運ぶ
- 15日 第2回美深町議会定例会が開催
- 17日 第43回びふか夜市が市街地商店街にて開催
- 20日 「山崎バナラ活弁ワールド」が文化会館にて開催。愉快的な話に会場沸く
- 25日 2011松山湿原とニウブ自然探勝が開催
- 7月8日 第44回びふか夜市が市街地商店街で開催
- 9日 「神野美伽歌謡ショー」が文化会館で開催
- 16～20日 ダウン・ザ・テッシン・オー・ベック開幕。57チームが天塩川を下る
- 21日 「陸上自衛隊第2音楽隊演奏会」が文化会館で開催
- 24～25日 第27回美深ふるさと夏まつりが開催
14基のあんどんが練り歩き、多彩なイベントでまちはお祭りモード一色に
- 28日 まちの歴史を後世に。3年の歳月をかけ「美深町史(平成23年刊)」完成。
- 29日 町麦チェン推進協議会の新商品「北はるかラーメン」の販売開始
- 30日 3期12年、教育委員として教育の振興に尽力された庄司村尾さんが、全道町村教育委員会連合会功労者表彰を受章し、役場で伝達式が行われる
「びふかアイランドフェスティバル2011」開催
- 8月13日 西里の伝承遊学館と天塩川漢方の里の特別企画「ふるさと記念日」が同館などで開催
- 19日 北はるか農協が道知事から「知的障がい者自立促進優良事業主」の感謝状を贈呈。役場で伝達式が行われる
- 21日 「美深町史発刊記念会」が開催。40年ぶりの町史完成を祝う
- 25～26日 上川総合振興局管内町内会自治会連絡協議会研修交流会が文化会館などで開催
- 28日 第56回美深町民大運動会が開催
- 9月8日 第27回美深ふるさと秋まつりが開催
- 12日 第3回美深町議会定例会が開催
- 23日 ラジオ放送「真打ち競演」の公開録音が文化会館で開催
第25回「望の森」森林浴の集いが開催
- 24日 函岳ウォーキングの集いが開催。150人が参加し山頂の大パノラマを満喫
- 25日 第37回町民健康マラソン大会が天塩川堤防をコースに開催
- 29日 川西地区の「ウルベシ橋」の架け替え工事が終了し、同所にて開通式を挙行
- 30日 活力あふれる地域づくりを誓い、北・北海道中央圏域(13市町村)定住自立圏形成協定の合同調印式が名寄市で開催



ら乗らない、飲むなら乗らない、乗る人には飲ませない。」を町民全員で徹底しましょう。

■問合せ先
住民生活課生活環境グループ
環境生活係
TEL 2・1615 (直通)
防災情報端末機 2・1614

第39回上川北部精神保健大会

- とき 11月14日(月) 午後2時から
- ところ 音威子府村公民館
- 講演 自殺予防ゲートキーパー研修
～悩んでいる人に寄り添う
相談技術～
講師 札幌医科大学保健医療学部
看護学科 教授 吉野 淳一氏
※ 入場無料・申し込み不要
- 主催 上川北部精神保健協会
- 後援 音威子府村・北海道名寄保健所
(上川総合振興局保健環境部
名寄地域保健室)

問合せ先

上川北部精神保健協会事務局
(名寄保健所)
TEL01654・3・3121

お電話お待ちしております

陸上自衛隊高等工科学校生徒募集

- 資格 15歳以上17歳未満(H24.4.1現在)
- 身分 特別職国家公務員(生徒)
※自衛官ではありません
- 高校教育 横浜修悠館高等学校(通信制)に入学
- 居住場所 武山駐屯地
- 休日 週休2日制、祝日、年末年始休暇等
- 生徒手当 月額 94,900円
- 待遇 手当:年2回 食費・住居費:無料
- 受付 平成23年11月1日(火)～
平成24年1月6日(金)
- 試験日 平成24年1月14日(土)

※ 受験申込みは、美深町役場総務課でも受付しています。

申込み先
問合せ先

旭川地方協力本部 名寄出張所
TEL01654・2・3921

寄付

あじがとう
いっぺいます
(敬称略)

●美深町に(9月受付分)
○ふるさと納税寄付金として
4件:16万円

●社会福祉協議会愛情銀行に
○亡夫の追善供養として
渡辺みつい(第1)
社会福祉協議会へ 2万円
第1町内会へ 3万円

●社会福祉協議会に
東 龍子(報徳)
タオル 80枚

戸籍のまど

(敬称略・9月分)

♡おたんじょうおめでとう

赤ちゃん 保護者名 自治会
清水 実優 美則 第2
八木田 稟 伸也 南



◆おくやみもうしあげます

亡き人 歳 自治会

佐藤ミヨ子 第4
堀 ミサ子 第4
宇野 順子 第4
66 81 82
第川 西

北海道最低賃金

時間額

705円

平成23年10月6日発効

北海道内で事業を営む使用者及びその事業場で働くすべての労働者(臨時、パートタイマー、アルバイト等を含む)に適用される北海道最低賃金(地域別)が次のとおり改定されます。

厚生労働省 北海道労働局労働基準監督署(支署)

北海道美深高等養護学校協力会 研修会のご案内

美深高等養護学校協力会では、下記の日程で研修会を開催します。

たくさんのご来場をお待ちしています。

- 日時 12月4日(日)
開場:午後0時40分 開会:午後1時
- 場所 文化会館COM100文化ホール
- 内容 映画鑑賞
「筆子・その愛 -天使のピアノ-」
日本初の知的障害児施設「滝乃川学園」を創設し、障害児教育・福祉の先駆者と呼ばれた石井筆子の生涯を描いた作品
- 参加費 無料

問合せ先 美深高等養護学校
TEL・防災情報端末機 2・2155

相談無料、お気軽にご相談を

人権擁護委員を紹介します

人権擁護委員は、暮らしの中の人権に関する問題(いじめ、差別問題など)を解決するための活動を行う、法務大臣から委嘱されたボランティアの民間人です。美深町では在任中の阿部和憲さん、村本修二さんに加え10月1日付けで、浅水弘子さんが新たに就任しました。



浅水弘子さん

問合せ先 住民生活課生活環境グループ戸籍年金係
TEL 2・1613(直通) 防災情報端末機 2・1614

個別的労使紛争のあっせんについて

北海道労働委員会では、労働者個人と使用者の間で発生した解雇や労働条件などに関する労使紛争の解決を支援するための「あっせん」を行っています。申請は簡単・費用は無料です。お気軽にお問い合わせください。

問合せ先 北海道労働委員会事務局
TEL 011・204・5667

建設工事等にかかる入札結果報告

9月13日入札分

名称	工期	請負金額(円)	予定価格(円)	請負業者名
天塩川左岸道路舗装新設工事	9/13~10/31	11,655,000	12,148,500	平和舗道(株)
泉町有林 秋期除間伐工事	9/13~11/10	2,362,500	2,478,000	上川北部森林組合 美深支所
テレビ共聴受信施設解体工事	9/13~10/31	1,680,000	1,743,000	(株)宇野電工社

11

NOVEMBER
霜月(しもつき)
2011

催しもの

ご・あ・ん・な・い

行事日程は、変更になる場合があります。
お確かめのうえ、
ご利用ください。

とき	催しもの(時間・ところ)	健康カレンダー
1(火)	平成23年度 町民文化祭(文化会館COM100) 作品総合展示6日まで 心配ごと相談(13:00~15:00・第3コミセン)	育児サークル・スマイルキッズ(10:00~12:00・保健センター)
2(水)		水痘ワクチン予防接種(受付10:30~10:45・美深厚生病院)
3(木)	(文化の日)	
4(金)	平成23年度 町民文化祭 小中学校音楽発表会 (13:00・文化会館COM100)	高齢者肺炎球菌ワクチン予防接種 (受付10:30~10:45・美深厚生病院)
5(土)	美深高等養護学校学校祭(同校)	※健康相談の日程 相談日に都合がつかない方は、ご相談ください。 ○毎週月曜日 母子手帳交付、妊婦・乳幼児相談 健康(糖尿病)・栄養相談
6(日)	美深高等養護学校学校祭 (ステージ発表9:00、模擬店販売11:30・同校) 一般公開	
7(月)		健康・栄養相談(9:00~16:30・保健センター) ちびっこ広場(10:00~12:00・保健センター) おたふくかぜワクチン予防接種(受付10:30~10:45・美深厚生病院)
8(火)		育児サークル・スマイルキッズ(10:00~12:00・保健センター) BCGワクチン予防接種(受付13:15~13:30・美深厚生病院)
9(水)	運転免許証更新時講習 (優良14:00、一般15:00・文化会館COM100視聴覚室)	水痘ワクチン予防接種(10:30~10:45・美深厚生病院) 乳幼児健診(受付14:00・保健センター)
10(木)	【0歳、1歳児対象】子育て支援「遊びの広場」(9:30~11:30・幼児センター) びふかスポーツクラブKids(18:00・町民体育館)	ヒブワクチン予防接種(受付15:30~15:45・美深厚生病院)
11(金)	スポーツクラブ健康体操教室「とっとの会」(10:00・町民体育館)	食生活改善協議会会員料理教室(10:00・保健センター) 高齢者肺炎球菌ワクチン予防接種(受付10:30~10:45・美深厚生病院)
12(土)		
13(日)	生涯学習グループ歳末助け合いチャリティー発表会 (12:00・文化会館COM100)	
14(月)		健康・栄養相談(9:00~16:30・保健センター) ちびっこ広場(10:00~12:00・保健センター) おたふくかぜワクチン予防接種(受付10:30~10:45・美深厚生病院)
15(火)	心配ごと相談(13:00~15:00・第3コミセン)	育児サークル・スマイルキッズ(10:00~12:00・保健センター) 三種混合ワクチン予防接種(受付13:15~13:30・美深厚生病院)
16(水)		乳がん・子宮がん検診(バス出発時間7:00・保健センター前) 水痘ワクチン予防接種(受付10:30~10:45・美深厚生病院)
17(木)	【2歳児対象】子育て支援「遊びの広場」(9:30~11:30・幼児センター) 年末調整説明会(14:00・文化会館COM100大会議室)	小児用肺炎球菌ワクチン(受付15:30~15:45・美深厚生病院)
18(金)		高齢者肺炎球菌ワクチン予防接種 (受付10:30~10:45・美深厚生病院)
19(土)		
20(日)		
21(月)	運転免許証更新時講習(違反14:00・文化会館COM100視聴覚室)	特定健診・がん検診(受付7:00・保健センター) おたふくかぜワクチン予防接種(受付10:30~10:45・美深厚生病院)
22(火)	びふかスポーツクラブ「りとりる★きっず」(18:00・町民体育館)	特定健診・がん検診(受付7:00・保健センター) 麻しん・風疹混合ワクチン予防接種(受付13:15~13:30・美深厚生病院)
23(水)	(勤労感謝の日) 美深町体育協会設立50周年記念講演会(13:00・文化会館COM100文化ホール)	
24(木)	【0歳、1歳児対象】子育て支援「遊びの広場」 (9:30~11:30・幼児センター)	子宮頸がん予防ワクチン(受付15:30~15:45・美深厚生病院)
25(金)	スポーツクラブ健康体操教室「とっとの会」(13:30・町民体育館)	高齢者肺炎球菌ワクチン予防接種 (受付10:30~10:45・美深厚生病院)
26(土)	幼児センター発表会(9:00・文化会館COM100文化ホール) 美深町自治会連合会専門部会(10:00・SUN21中会議室)	
27(日)		
28(月)		健康・栄養相談(9:00~16:30・保健センター) ちびっこ広場(10:00~12:00・保健センター) おたふくかぜワクチン予防接種(受付10:30~10:45・美深厚生病院)
29(火)		育児サークル・スマイルキッズ(10:00~12:00・保健センター)
30(水)		水痘ワクチン予防接種(受付10:30~10:45・美深厚生病院)